

教員をめざそう！



文部科学省

MEXT

MINISTRY OF EDUCATION,
CULTURE, SPORTS,
SCIENCE AND TECHNOLOGY-JAPAN

文部科学省初等中等教育局教職員課

「教育は人なり」といわれるように、学校教育の成否は、教員の資質能力に負うところが極めて大きいと言えます。特に、学校教育を巡る様々な課題への対応のために、優れた資質能力を備えた魅力ある教員が必要とされています。

このパンフレットは、教員の魅力や教員となるための方法等について紹介しています。進路を考えるための資料として、多くの場面でご活用いただければ幸いです。



目次

1. 教員の魅力

- 1. 教育の重要性……………1
- 2. 教員の役割……………2
- 3. 教員の仕事内容……………3
- 4. 教育現場からの声……………5

2. 教員のライフコース……………9

3. 教員になるためには

- 1. 教員免許状……………11
- 2. 教職課程……………13
- 3. 教員採用試験について……………18

4. 教員になってから

- 1. 研修について……………20
- 2. 教員免許更新制について……………21
- 3. 校長への昇進等……………22

教員についてのQ&A……………24

1. 教員の魅力

1. 教育の重要性

(1) 教育の役割とは？

教育は、自立した人間を育て、個人の能力を伸ばすとともに、国家や社会の形成者である「国民」を育成する役割を担っています。個人が幸福で充実した生涯を実現し、また我が国が一層の発展を遂げ国際社会に貢献していく原動力となるものは、教育において他にはありません。

(2) 学校教育の役割とは？

教育は家庭や地域社会でも行われますが、特に学校は教育における中心的な役割を果たしています。



学校教育は、教育を受ける者の発達の段階に応じて、教育内容を系統的に編成して教育を行うことを基本的な役割としています。例えば、算数では、1桁同士の簡単なたし算から2桁のたし算へ、九九から2桁のかけ算へと少しずつ難しい内容を学年段階ごとに教えます。このように、計画的に学習することにより、子どもたちは発達に合わせて教科の内容を無理なく確実に修得し、その内容を活用することができるようになります。

また、学校教育、特に義務教育の大きな役割として、すべての国民に地域格差なく一定水準以上の教育を保障し、格差の拡大や階層化の進行を防ぐという役割もあります。

これらの役割から、学校教育は社会にとって必要不可欠なものだといえます。

今日の教育が、個人の明日をつくり、社会の未来をつくります。

2. 教員の役割

(1) 教員の資質能力の重要性

「教育は人なり」とよくいわれます。これは、学校教育の成否は教員にかかっているということを意味しています。

例えば、質の高い教材を使っても教え方がわるければ、その教材の価値を引き出しているとはいえません。また、子どもたちにとって貴重な体験を得られる機会があっても、教員自身が目的意識をしっかりと持って実施しなければ、教育的な効果は期待できないでしょう。

このように、責任が重い教員の仕事ですが、それだけにやりがいも十分あります。例えば、どうやったら子どもたちに分かってもらえるのかを考えながら苦勞して教材を作った結果、分かりやすかったと子どもに言ってもらえたときなどは、非常に嬉しいはずです。

また、子どもたちの成長を間近に見られることも魅力の一つです。苦勞して指導してきた子どもたちの立派に成長した姿が見られたときは、感慨深いものがあるでしょう。

(2) 教員をめぐる状況の変化

都市化の進行等を背景に、地域社会の教育力が低下していると言われていています。これに伴って、学校や教員に求められるものが多くなっています。

求められるものが多くなっているということは、それだけ仕事がつらいへんになっている面があります。しかし、裏返してみればそれだけ社会から期待をされているということであり、やりがいのある仕事だといえるでしょう。



教員は、人間の成長に携われる魅力的な仕事です。

3. 教員の仕事内容

(1) 教員の主な仕事

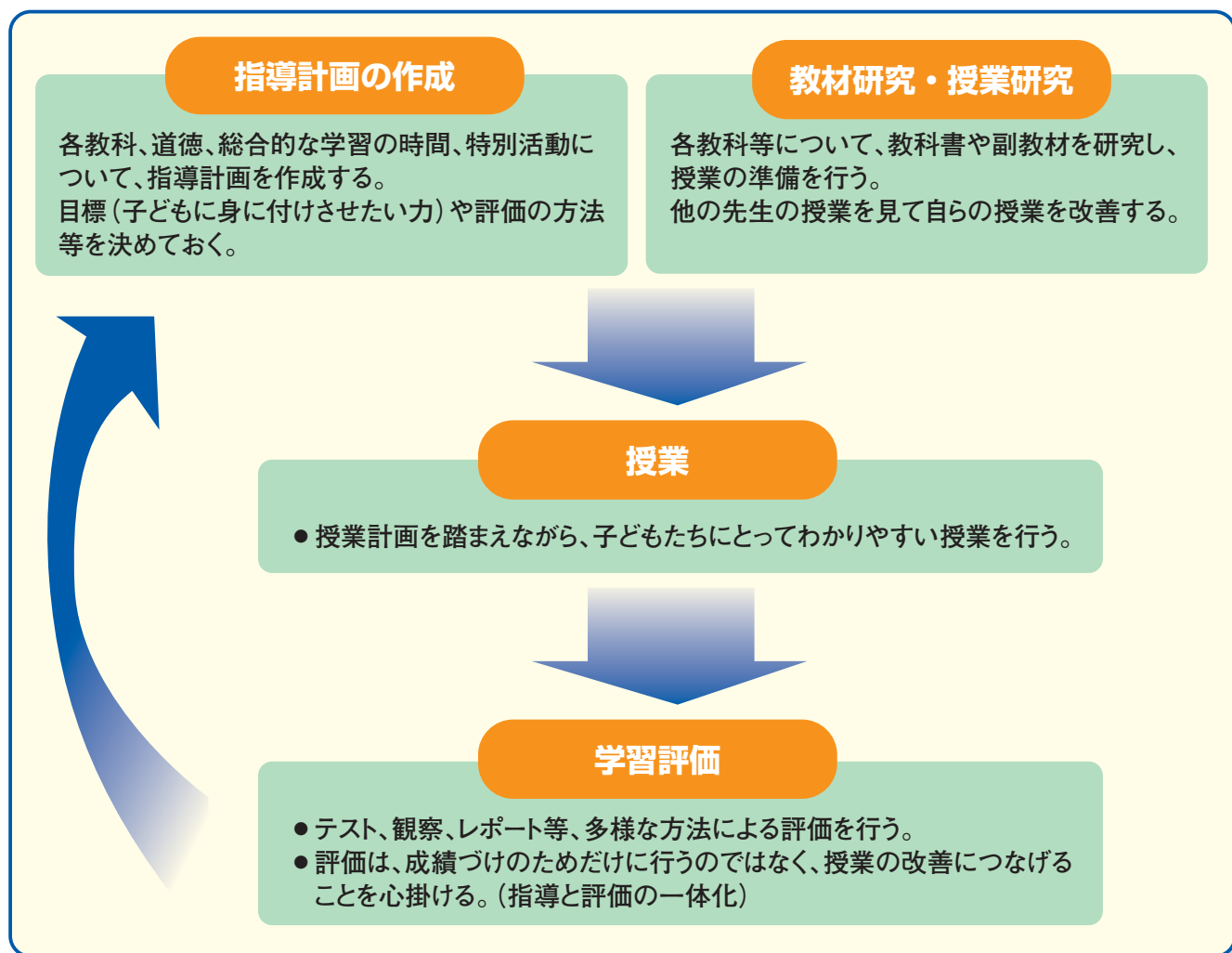
教員は教室での授業以外にも様々な仕事をしています。ここでは、代表的な仕事内容を挙げます(学校種などによって、職務内容は異なります)。

教科指導等

教員の仕事の中心となるのが教科等の授業です。授業を通して、子どもたちに、学力の重要な要素である基礎的・基本的な知識・技能、それらを活用して課題を解決するために必要な思考力・判断力・表現力等、学習意欲を身に付けさせる必要があります。

このような授業を行うためには、目標(児童生徒に身に付けさせたい力)やそれに沿った学習活動などを定める指導計画の作成、教材や他の先生の授業の研究などを十分行う必要があります。さらに、試験等の評価を行う際は、単なる成績づけにとどまらず、それらの評価を受け、授業の改善を図ることも重要です。

教員として授業を行うことは大変ですが、子どもたちと一緒に成長できる素晴らしい仕事でもあります。



教員には教科等の指導の他にも様々な仕事があります。まず、子どもたちが自己実現を図っていくために、適切な生徒指導や進路指導を行う必要があります。また、朝の会やホームルームなどを利用して、学級全体をまとめなければなりません。さらに、部活動の顧問をしていれば、その指導等を行う必要があります。

子どもには見えないところでも、各教員間で意思統一を図ったり、問題について一緒に考えるための会議等を行う必要があります。

このように、教員は授業以外にも多くの仕事がありますが、教育をよくするためにはどれも必要な仕事です。これらの仕事もうまくいったときは大きなやりがいを感じることでしょう。

学級経営・生徒指導

- 朝の会やホームルームの実施
- 面接等の方法で、子ども一人一人の様子を把握
- 問題行動への対処
- クラスの活動記録の作成
- 学級通信の作成

進路指導・キャリア教育

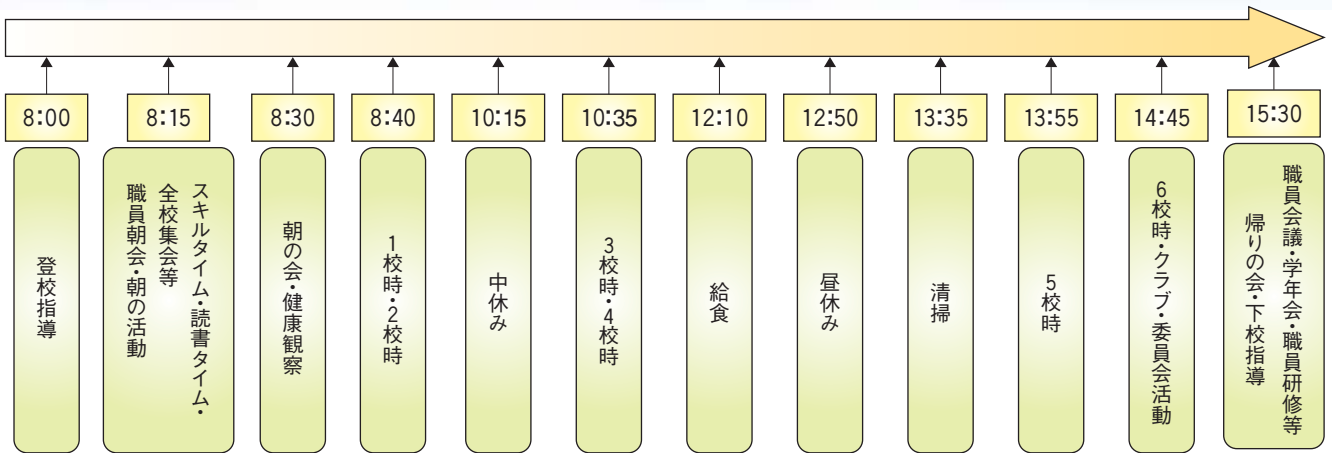
- 進路相談
- 進路情報の収集、整理
- 総合的な学習の時間や学校行事における
職場体験・インターンシップ等の実施



部活動

- 部活動の指導
- 試合等の引率

(2) 教員の一日(例)



コラム

優秀な教員の表彰制度

優れた成果等を挙げた教員を表彰することは、教員の意欲及び資質能力の向上に資するものと考えられます。平成20年4月現在、53の教育委員会が優秀な教員を表彰する取組を行っています。また、平成18年度からは文部科学省においても、教育実践等に顕著な成果を挙げた全国の中堅教員に対して文部科学大臣優秀教員表彰を行っており、平成20年度は826名を表彰しました。

4. 教育現場からの声

三郷市立八木郷小学校長
山崎 祐子



やりがいのある仕事：教員

■正直な子どもの心

仕事をしていて一番の喜びは、子どもたちから笑顔もらったときです。この笑顔はいつも、もらえるわけではありません。教材研究や授業準備ができた時の授業は児童も満足し、「先生、わかった!」「勉強って楽しいね!」と笑顔が返ってきます。その代わりに、忙しさを理由に行き当たりばつりの授業で一方向的に進めているようなときは、笑顔も少なく子どもの心は正直でどんな授業であったかよく見えます。

■担任の先生をよく見ている子ども

新任教員で3年生を担当しました。一人一人を理解しようと思い、日記を通して会話したり、休み時間は一緒に遊んだりしました。

そんなある日、一人の女の子が「先生は、〇〇君とばかり話しているよ。」と話してくれました。どの子も同じようにしていたつもりでした。でも「先生…」と寄ってくる子で、いたずらっ子でもあったので注意や声かけの回数が多くなっていったようでした。私の声かけをどの子も待っていたことに気づき教室全体に目を向けるようになれました。どの子も担任の先生が大好きで、担任一人にクラス全員の目が向けられて注目の的なのです。

■終わりのない仕事

教員の1日は子どもたちが登校して、下校すれば終わりではありません。笑顔がいっぱいの教室にするには、わかる授業のための教材研究や学習の様子を確認するために一人一人のノートを見たり、テスト等の採点をしたりと退勤時間までではやり足りないぐらいの仕事があります。しかし、やっただけの成果や効果が付いてくるやりがいのある仕事です。

秋田県立鷹巣農林高等学校
須田 真



教員として学び・感じ・生きる

教員として生徒とのかかわりや、教員間でのかかわりの中で、心を熱くし成長している自分がいると気が付きました。

■担任として

たとえ体育的行事では無冠であっても、文化的行事では絶対に負けないと取り組んだ結果、2年連続で学校祭の最優秀クラスに輝き、彼らの充実感に満ちた表情を見ることができたとき。社会に出て行こうとする生徒と、「君たちの尺度と社会の尺度は違うんだ」と真っ向から対峙し、真摯に意見をぶつけ合えたとき。3年間、毎日顔を見ていた生徒たちが学び舎から巣立って行く姿を見送ったとき。たくさんの場面で心を熱くすることができます。

■部活動(弓道部)顧問として

その舞台に立つことを夢見て必死に練習を重ねてきた生徒たちが、勝負に挑み、敗れ、心から涙したとき。一生懸命に自己と向き合い、失敗してもそこから何かを学ぼうとする生徒の姿を目の当たりにしたとき。苦しみを乗り越えた生徒たちが、ついに夢の舞台に立てたとき。3年間、仲間と共に成長した生徒たちがそれぞれの新しい舞台に旅立つとき、たくさんの場面で生徒と燃えることができます。

■教員というチームとして

生徒たちの成長を考え、真正面から教員同士の意見をぶつけ合うとき。一人では解決できない問題に、教員というチームで共に取り組んでいくとき。自分たちの資質を高めようと前進し、共に学び、働く仲間として認め合えたとき。たくさんの場面で教員というチームの連帯感で熱くなります。

さまざまな学校で、生徒、保護者、教員、地域の人々とかかわり合い、多くのことを学んでいけるのがこの職業であると私は考えます。教員という職業は人とかかわり合いの中で己を成長させることができる、非常に魅力ある職業です。これからもこの職業を通してさまざまなことを学び、感じ、生きていきたいと強く思います。

岩手県立盛岡聾学校
佐々木 聡子



教員の仕事と魅力

■なぜ教員をめざしたか

私が中学生の時、先生方は、生徒の主体性を大切にしてくれました。私たちは、アイデアを出し合って合唱コンクールやスポーツ大会などを造り上げ、達成感を得ることができました。そんな先生方に感謝し、あこがれていました。そして高校生の時、聾学校の生徒と一緒にフィリピンに行く機会に恵まれました。その時、私自身が周りとのコミュニケーションが取れない苦しさを知り、ショックを受けました。聾学校の生徒は、いつも周りの会話が分からずに苦しい思いをしていると聞き、そんな生徒たちとコミュニケーションが取れる教員になりたいと思い、特別支援学校の教員をめざしました。

■今の仕事

聾学校高等部で英語を教えています。聴覚に障害をもつ生徒に分かりやすいよう、パソコンや手書きカードで教材を作り、工夫して授業をします。聴覚障害に関する専門性を身につけるため、手話通訳や要約筆記の活動もしています。そこでの出会いがさらに世界を広げてくれます。

■教員の魅力

教員の仕事は、毎日に変化の連続です。「今日はこんなことができた、じゃあ次はこれをやってみよう!」と考えながら授業をすると、生徒も応えてくれます。生徒の言葉で、新たな発見をすることもあります。人とかかわる仕事なので、思い通りにうまくいかない時もちろんあります。それでも、毎日新しいことにチャレンジし続けることができ、生徒と共に自分も成長できることが魅力です!

さいたま市立指扇中学校
山口 泰由

教えて育つ



■教育実習での思い出

私が始めて教壇に立った教育実習では、失敗の連続でした。入念に準備を重ねた授業内容もうまく伝わらず、教えることの難しさを実感することが多々ありました。しかし迎えた最終日、生徒達は笑顔で「一生懸命授業をしてくれてありがとう」と色紙や花束を渡してくれました。「努力のあとには…」というあの時の感動は今でも忘れられず、私の中の教員を志す夢を確かなものにしてくれました。

■共に感動する心

教員の仕事はドラマティックです。日々の挨拶に始まり、教科指導や部活動での技術指導の結果、生徒が理解したり出来るようになったことで得られる小さな感動から、生徒とともに作りあげた行事が成功し、その充実感や達成感から得られる大きな感動まで、様々な出来事が学校では起こります。数字や形には表れない仕事も多く、思い通りにいかないこともあります。目の前の生徒達は常に教員の姿を見えています。「情熱を持って取り組めば、いつの日かそれ以上の感動が自分に返ってくる」そのやりがいこそが、教員の仕事の魅力だと考えます。私自身、これまでたくさんの思い出や感謝の言葉を生徒から与えられたことが、今の活力となっています。

■向上心を持って…

現在の職場にも素晴らしい先生方がたくさんいます。技術も経験も浅い私は、そのような先輩方を見ながら、自分にもできそうなことを真似ることから始めました。今はそれらを吸収しながら、自分自身のスタイルを探している最中です。社会は急激に変化しており、生徒の実態も多様化している現代、先輩の教員から教わった「学ばざるもの教えるべからず」という言葉を胸に、決して自分の現状に満足することなく教壇に立っています。

京都市立西院小学校
中下 美華

明日の教員に向かって



■なぜ教員をめざしたか

私が中学2年生の当時、習っていた国語の先生に「今日の授業内容があまりわからなかった」ということを何気なく伝えました。すると、その先生は、次の日にもう一度同じ内容を分かりやすく教えて下さいました。たった一人の生徒が何気なくつぶやいたことを心に留めて、次の日の授業をしてくださったことに、「うれしい!」と思ったことを今でもはっきり覚えています。これをきっかけに、いつしか私も、これから社会を築いていく子どもたちに何かできることがあるのではないかと考えるようになり、教員を志望するようになりました。

■今の仕事

現在は、小学校2年生の担任をし、元気溢れる子どもたちと向き合い、「分かる授業! 楽しい学校生活!!」の実現のために日々、奮闘しています。子どもたちの能力を伸ばし、存分に発揮させるために、教材研究や行事の計画など様々な仕事をしています。また、研究主任として、地域の小中一貫教育を進めるとともに、学校全体として、授業における子どもたちの言語活動の充実を図り、本校のすべての子どもの学力向上に向けて取り組んでいるところです。

■教員の魅力

子どもたちの瞳は輝いていて、未来に希望が広がっています。その希望を実現していくために必要な学力を培い、人間性を育てていく仕事をする中で、時には立ち止まることや、悩むこともあります。でも、かけがえのない一人ひとりの子どもを尊び、その成長を望む気持ちをもって関われば、子どもたちは、必ずその姿をもって応えてくれます。そんなとき、教員として大きな感動と何とも言えない充実感を味わうと同時に、自分自身が、人間として成長し続けていく喜びも味わうことができるのです。

相模原市立相模湖幼稚園
岸 由香



やりがいのある幼稚園教諭

■新鮮な毎日

毎朝、保育室の窓を開け、ぐるっと部屋を見渡す。「昨日咳がでていたあの子、今日は元気に登園してくるかな?」「友達とけんかしたあの子、大丈夫だったかな?」一人一人の子どもの姿を思い浮かべながら一日が始まります。「せんせい、おはよう」「せんせい、あのね…」子どもたちが登園してくると、笑顔とにぎやかな声が園内に溢れます。

■幼稚園教諭に必要なこと

幼稚園教諭は子どもと向き合う仕事です。百人いれば百人違った考えの子どもを相手に、その子どものことばや行動から自分で答えを探し、先を見通して教育することが必要になります。大人にはささいに見えることにも、小さな子どもたちは興味をもちます。そんな子どもの気持ちに寄り添うことが何より重要になってきます。そのためにはうれいとかすてきたとかふしぎだなあ、なぜかなあと思う心を子どもと共有できる教師自身の感性を磨くことが大切だと思います。子どもが好きであるのはもちろんのこと、それだけでは務まらないのが、この仕事です。“子どものため”を第一に考え、努力を惜しまぬ姿勢が何より大切なのだと思います。

■教師の魅力

人格が形成される大切な時期に、子どもの成長を手助けできること、それは幼稚園教諭の大きな魅力です。責任も重い仕事ですが、子どもたちと過ごす日々は毎日が新鮮です。一緒に泣いて、一緒に笑って子どもと過ごす生活が私自身を成長させてくれます。

高知県立高知追手前高等学校
谷村 孝二



全てを全力で

■チーム追手前

「そこにチーム追手前はあった。」「体育祭のフィナーレで、全員が両足を大地につけ肩を組み学年を越えて校歌を合唱、そのとき感じた」これは、平成20年度卒業生の答辞の一節である。「チーム」という言葉に生徒達が抱いていた感動の思い。それは、高校3年間の苦しみや喜びを通して感じとった友情の絆であり、高校生としての誇りである。

■全力での取組

この「チーム」という意識は、生徒だけでなく、生徒と教員が、共に笑い、励まし、時には言い争いながら成長していく教育現場でしか感じとることができない幸福感の証だと思う。要領よく振る舞ったり、格好良く見せかけたりするだけでは、生徒はもちろん教員も「チーム」を感じることはできない。だからこそ教員は、生徒とともにあらゆることに全力で取り組む必要があるのだ。

■教育の目的

こうして培われた「チーム」という強い絆を心にとどめ、生徒達は、家族を大事にし、地域・学校を誇りに思い、日本を、世界を考える大きな眼と心を持った社会人へと成長するものと確信している。そして、いろいろな仕事のなかで、この「チーム」感を味わえる教育ほど最高の幸福感や感動が得られるものはないと私は思っている。

佐賀県立唐津工業高等学校
下村 忠義

やりがいある職業

私は大学卒業後、会社員となりました。入社3年目の頃、仕事を続けることに迷いが生じてきました。日々、売り上げや利益を考える営業職に働きがいを感じられなくなったのです。そこで教員への転職を決意しました。教育実習で教えた生徒に「教員に向いている」と言われたことがずっと胸の底にあったからです。その言葉に支えられ、「自分は教員に向いているのでは」と信じる(錯覚する?)ことができました。教員は人間相手なので日々悩みますが、「先生の授業、楽しいから来年も担当して下さい」などと言われると頑張る勇気が湧いてきます。卒業した生徒が会いに来ると素直にうれしく感じます。子どもたちの反応がびんびんに伝わるおもしろさがあります。教員は苦勞も多く責任も重い職業ですが、感動も多く、一生涯続ける価値のある仕事だと思っています。

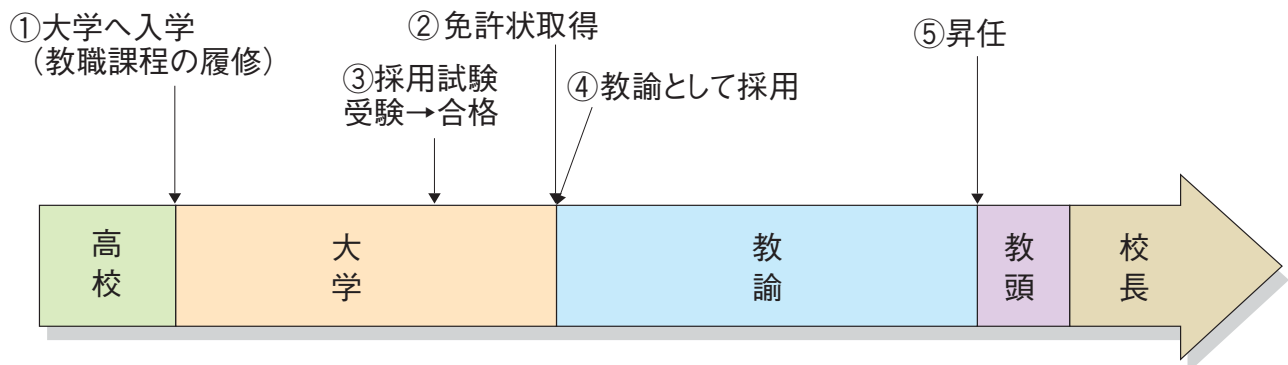
2. 教員のライフコース

教員になるまでのルートは人によって様々です。また、教員になった後も、様々な人生が待っています。ここでは、教員になるまでのルート等を4例示しています。

免許状や教職課程の詳しい内容は、後のページで説明します。

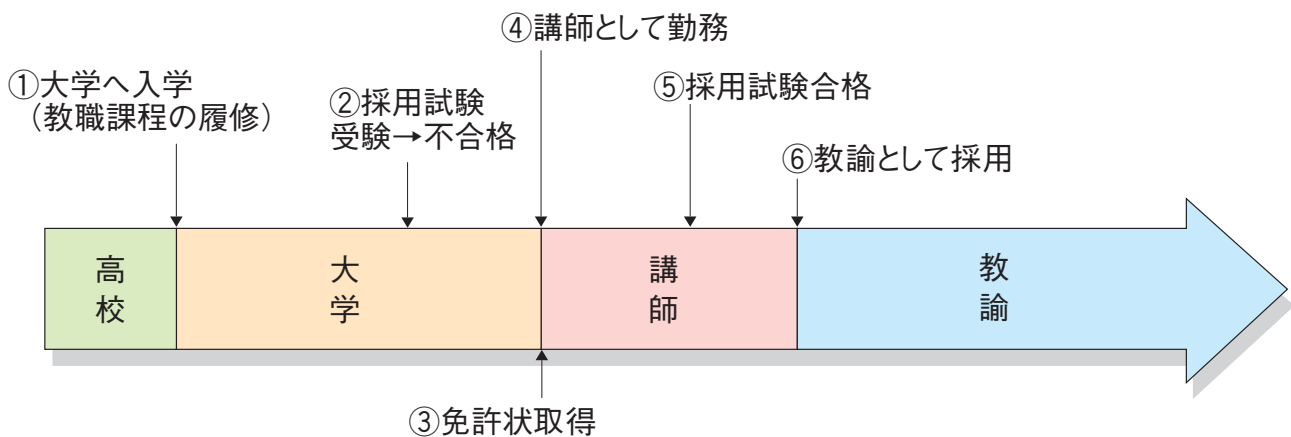
ケース 1

ケース1は、大学の教職課程を履修し卒業と同時に教諭として採用されたケースです。また、このケースでは、教諭として勤務した後、昇任試験を受けて教頭等に昇進しています。このように、個人の考えや適性に応じて管理職への道もあります。



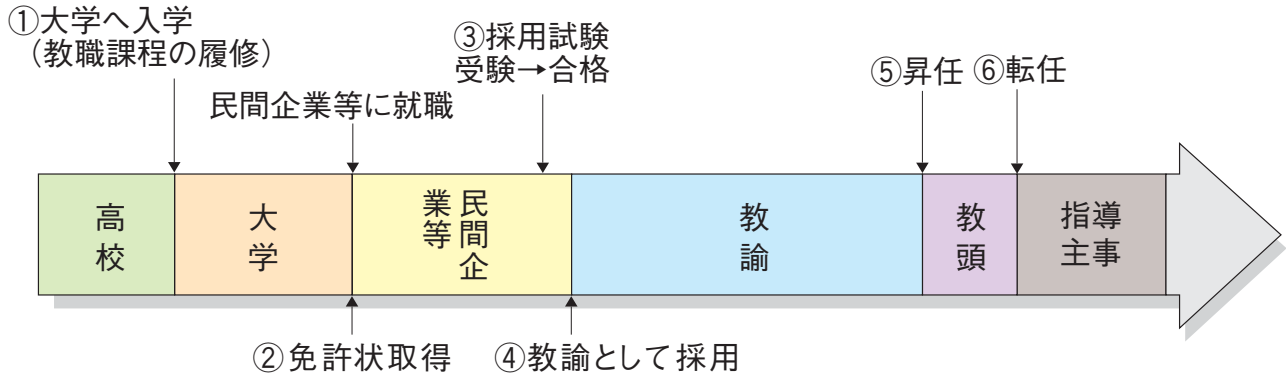
ケース 2

ケース2は、教職課程のある大学に入学し、大学の卒業と同時に免許状を取得することはできましたが、採用試験に合格できず講師として勤務した後に、教諭として採用されたケースです。このように、一度採用試験に不合格になったとしても、講師として勤務をしながら再度採用試験に挑戦することもできます。



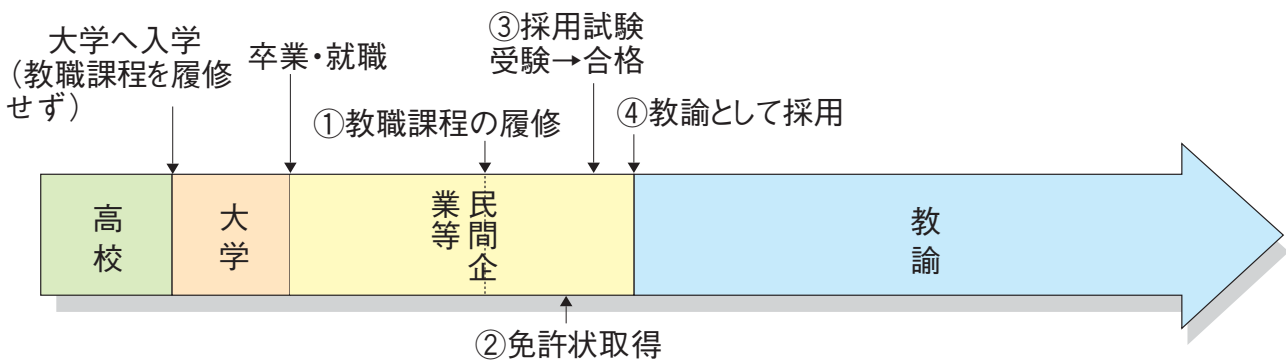
ケース3

ケース3は、大学の教職課程を履修し、卒業時に免許状を取得しましたが、民間企業で勤務することになり、その後、教員の道を再び目指し、教諭として採用されたケースです。このように、民間の経験を有して教員となる者も多くいます。また、このケースのように、指導主事等として教育委員会で教員を指導する立場となる者もいます。



ケース4

ケース4は、大学で教職課程を履修せず、大学卒業時には免許状を取得できませんでしたが、その後教員を目指して免許状を取得し、教員に採用されたケースです。働きながらも取得する方法があります。



よくある質問

Q1: 大学で教職課程を履修しないと免許状は取得できないのですか。

A: 大学において教職課程を履修しないで卒業した場合でも、通信教育や科目履修生制度を利用し必要な単位を修得することや学校種によっては教員資格認定試験に合格することで、免許状を取得することも可能です。

Q2: 採用試験に合格しなければ、教職につくことはできないのですか。

A: 採用試験に合格する必要がありますが、合格しなかった場合でも講師として勤務することができ、また、講師として勤務しながら、再度採用試験に挑戦することができます。

Q3: 教諭として勤務した後、校長等の職につくことはあるのでしょうか。

A: 多くの場合、教育委員会の選考により教諭であった者が校長等の職についています。また、指導主事、社会教育主事等として、教育委員会に勤務することもあります。

3. 教員になるためには

1. 教員免許状

教員として働くためには、P9～10で見たように、免許状を取得する必要があります。

(1) 免許状の基本的な種類

教員の免許状は、①普通免許状、②特別免許状、③臨時免許状の3つに大きく分けられます。

①普通免許状は、学位と大学等の教職課程の履修における単位の修得により、授与される免許状です。必要な学位と教職課程の単位数の違いにより、Ⅰ専修免許状、Ⅱ一種免許状、Ⅲ二種免許状に分かれています。

(高等学校の免許状には二種免許状はありません)

②特別免許状は、免許状を有しないが優れた知識経験を有する社会人を学校現場へ迎え入れるため授与される免許状です。授与条件としては、担当教科に関する専門的な知識経験や技能を有することなどがあります。

③臨時免許状は、普通免許状を有する者を採用できない場合に限り、例外的に授与される助教諭の免許状です。

普通免許状が最も授与件数が多く、ほとんどの教員は普通免許状を所持しています。



(2) 学校種・教科別

免許状は、幼稚園・小学校・中学校・高等学校・特別支援学校の学校種ごとに分かれており、さらに中学校や高等学校では教科別に分かれています(特別免許状は小学校も教科別)。

例えば、小学校教諭の普通免許状を所持していれば、小学校の理科や国語などの全教科を教えることができます。それに対して、中学校の場合は、理科を教えるには中学校の理科の免許状、社会を教えるには中学校の社会の免許状が必要となります。

そのため、教員を目指す場合には、どの学校種のどの教科を教えたいのか考えて免許状を取得する必要があります(一つの免許状しか取得できないわけではありませぬので、複数の免許状を取得しておくという手段も考えられます)。

図1：免許状の種類

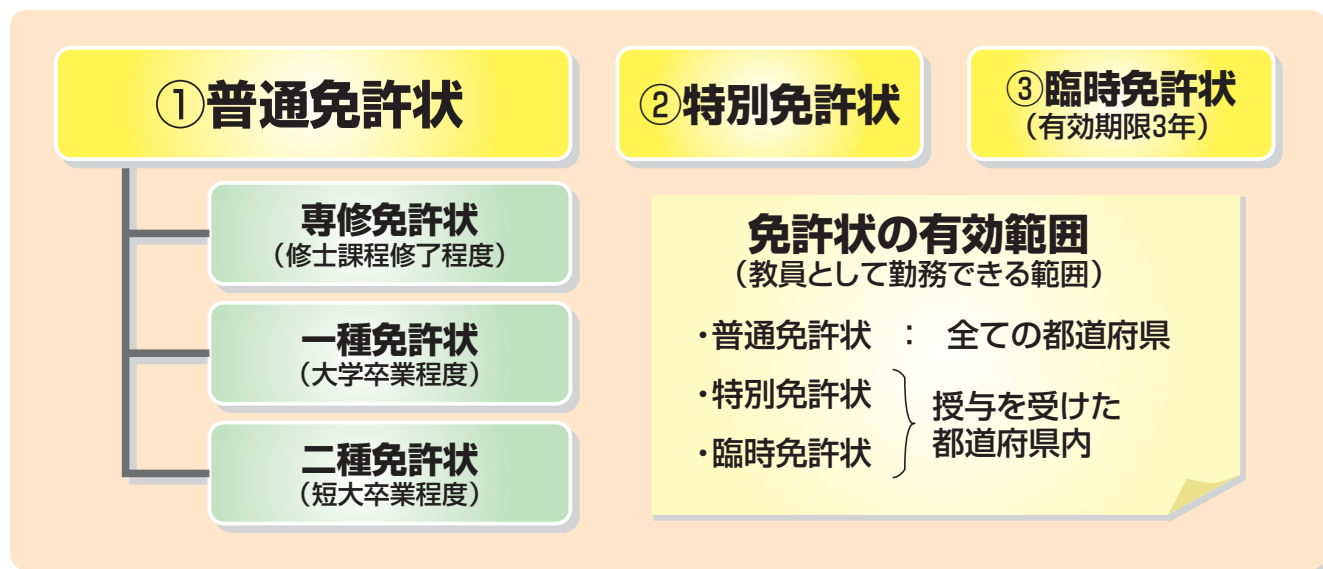


図2：普通免許状の種類（特別支援学校は除く）

学校種	教科等
幼稚園	
小学校	
中学校	国語、社会、数学、理科、音楽、美術、保健体育、保健、技術、家庭、職業、職業指導、職業実習、外国語（英語、ドイツ語等）、宗教
高等学校 （二種免許状なし）	国語、地理歴史、公民、数学、理科、音楽、美術、工芸、書道、保健体育、保健、看護、看護実習、家庭、家庭実習、情報、情報実習、農業、農業実習、工業、工業実習、商業、商業実習、水産、水産実習、福祉、福祉実習、商船、商船実習、職業指導、外国語（英語、ドイツ語等）、宗教

図3：特別支援学校の免許状

種類	領域
特別支援学校	視覚障害者、聴覚障害者、知的障害者、肢体不自由者、病弱者

参考ホームページ：教員免許制度の概要

http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/kyoin/main13_a2.htm

2. 教職課程

(1) 教職課程の意義

教諭の普通免許状を取得するためには、原則として大学等の教職課程の単位を修得する必要があります。

教員は子どもの将来を担う重要な存在であるため、採用当初から教科指導、生徒指導等を大きな支障が生じることなく実践できることが必要です。そのため、教職課程において、教員としての最小限必要な資質能力を身に付けることは非常に重要なことです。

(2) 修得することが必要な科目

免許状を授与されるためには、①教科に関する科目、②教職に関する科目、③教科又は教職に関する科目を修得しなければなりません。

①教科に関する科目

教科に関する科目では、教科の内容に関する学問領域の専門的知識や技能を修得します。例えば、中学校社会の免許状を取得するためには、日本史及び外国史、地理学(地誌を含む。)、**「法律学、政治学」**、**「社会学、経済学」**、**「哲学、倫理学、宗教学」**に関する科目を学ぶこととなります(「」については、その中から一科目が必修)。

②教職に関する科目

教職に関する科目では、教科指導、生徒指導等学校における教育活動を進める上で必要な知識及び技能や、教職の意義、教員の役割等について学びます。

具体的には、「教員の職務内容」、「教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想」、「幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程」、「教育課程の意義及び編成の方法」、「各教科の指導法」、「教育の方法及び技術」、「生徒指導の理論」、「教育相談」、「進路指導」等の科目を修得します。

また、教職に関する科目のなかには、実際に学校現場に出る機会として、教育実習があります。教育実習は実践的指導力を身につけるだけでなく、進路を考える上で非常に貴重な機会となります。

平成22年度入学生からは、最終学年に学ぶ科目として、教職実践演習が設けられました。教職実践演習は、教員として最小限必要な資質能力を修得したことを確認するための科目です。



③教科又は教職に関する科目

教科に関する科目、教職に関する科目、教職に関する科目に準じる科目について履修します。

教員免許状取得に必要な科目の内訳(法令上の要件)

【高等学校教諭一種免許状(理科)(大学卒業程度)の場合】

区 分	細 目
教科に関する科目 右記の科目について それぞれ1単位以上 合計20単位以上修得	<ul style="list-style-type: none"> ・物理学 ・化学 ・生物学 ・地学 ・「物理学実験(コンピューター活用を含む。)、 化学実験(コンピューター活用を含む。)、 生物学実験(コンピューター活用を含む。)、 地学実験(コンピューター活用を含む。)」
教職に関する科目 右記の科目について 合計23単位以上修得	<ul style="list-style-type: none"> ・教職の意義等に関する科目 ……2単位 (教職の意義及び教員の役割、職務内容等) ・教育の基礎理論に関する科目 ……6単位 (教育の理念、教育に関する歴史及び思想、 児童等の心身の発達及び学習の過程、教育に関する 制度的事項等) ・教育課程及び指導法に関する科目 ……6単位 (教育課程の意義及び編成の方法、各教科の指導法、 道徳の指導法、特別活動の指導法、 教育の方法及び技術) ・生徒指導、教育相談及び進路指導等に関する科目 ……4単位 (生徒指導・教育相談(カウンセリングを含む)・ 進路指導の理論及び方法) ・教職実践演習 ……2単位 ・教育実習 ……3単位
教科又は教職に 関する科目 上記の教科に関する 科目又は教職に関する 科目について16単位 以上修得	
その他の科目 右記の科目について 各2単位以上修得	<ul style="list-style-type: none"> ・日本国憲法 ・体育 ・外国語コミュニケーション ・情報機器の操作

教員免許状取得に必要な科目の内訳（法令上の要件）

【小学校教諭一種免許状（大学卒業程度）の場合】

区 分	細 目
教科に関する科目 右記の科目について、 1以上の科目 合計8単位以上修得	<ul style="list-style-type: none"> ・国語（書写を含む） ・社会 ・算数 ・理科 ・生活 ・音楽 ・図画工作 ・家庭 ・体育
教職に関する科目 右記の科目について 41単位以上修得	<ul style="list-style-type: none"> ・教職の意義等に関する科目……………2単位 （教職の意義及び教員の役割、職務内容等） ・教育の基礎理論に関する科目……………6単位 （教育の理念、教育に関する歴史及び思想、 児童等の心身の発達及び学習の過程、教育 に関する制度的事項等） ・教育課程及び指導法に関する科目……………22単位 （教育課程の意義及び編成の方法、各教科 の指導法、道徳の指導法、特別活動の指導法、 教育の方法及び技術） ・生徒指導、教育相談及び進路指導等に関する科目……………4単位 （生徒指導・教育相談（カウンセリングを含む）・ 進路指導の理論及び方法） ・教職実践演習……………2単位 ・教育実習……………5単位
教科又は教職に に関する科目 上記の教科に関する 科目又は教職に関する 科目について10単位以上修得	
その他の科目 右記の科目について 各2単位以上修得	<ul style="list-style-type: none"> ・日本国憲法 ・体育 ・外国語コミュニケーション ・情報機器の操作
介護等体験	小学校又は中学校の免許状を取得するためには社会福祉施設等における 7日間以上の介護等の体験が必要

表の科目・単位数は、免許状取得に最低限必要なものですので、大学等によっては、他にも必修科目を設けている場合があります。

また、表の科目名は法令上の名称であり、実際の科目名は各大学の判断により決められています。

小学校一種免許状・中学校国語一種免許状を取得する場合（モデルケース）

科目		1年次	2年次	3年次	4年次
教科に関する科目	小学校	初等社会 初等家庭 初等体育	初等算数 初等理科		
	中学校 国語	国語学概論 国文学概論 漢文学概論	国語表現論 書道(書写) 日本文学史(中世) 日本文学史(近代)	日本文学史(近世) 国語音声論 漢文学講読	国語学演習 日本文学史演習
教職に関する科目	共通	教職概論 教育原論 教育心理学 日本教育史 教育制度論	教育課程論 教育社会学 道德教育指導論 生徒指導論 教育方法論	特別活動論 進路指導論 教育相談論	学校危機管理論 教職実践演習
	小学校			初等国語科教育法 初等社会科教育法 初等算数科教育法 初等理科教育法 初等生活科教育法 初等音楽科教育法 初等図画工作科教育法 初等家庭科教育法 初等体育科教育法	教育実習
	中学校 国語			国語科教育法①、②	教育実習
教科又は教職に関する科目		生涯学習論	人権教育論		

(3)それぞれの学科等で取得できる免許状の種類

大学の学科等が教職課程を有している場合でも、学科等に関連する免許状の課程しかありませんので、希望の免許状を取得できるのか入学する前に確認する必要があります。

また、そもそも教職課程を持っていない学科等もあります。そのような学科等に入学した場合、免許状を取得することは困難となります。

(4)教員養成学部(教育学部など)とその他の学部

我が国の教員養成は、文部科学大臣による教員免許課程としての認定を受けた一般学部と、特定学部である教員養成学部とが、それぞれの特徴を発揮しながら行っています。

教員養成学部では、学校教育に関連する科目が多く開設されており、幼稚園教諭、小学校教諭、中学校教諭、高校教諭など修得単位や所属コースにより、様々な免許状を取得することができます。(教員養成学部教員養成課程では、免許状の取得が卒業の要件となっています。)

その他の学部では、学問的な専門性を活かした免許状(主に中学校、高等学校の免許状)を取得することができます(例:法学部(中学校社会、高等学校公民)、理学部(中学校理科、高校理科)等)。

(5)教職特別課程

すでに大学を卒業している者を対象とした「教職特別課程」というものがあります。P10のケース4のように、大学卒業時に免許状を取得できなかった方が教員として働きたくなった場合に、科目履修生等として大学に在籍する他にも教職特別課程で履修する方法があります。

コラム

教職大学院

教職大学院は、高度専門職業人としての教員に求められる高度な実践力・応用力を育成するための教員養成分野における専門職大学院です。

具体的な内容としては、①必要単位45単位以上のうち、10単位以上は連携協力校などにおける実習、②理論と実践を融合した体系的な教育課程、③必要専任教員の4割以上の実務家教員の配置等をその特徴としています。

教員としての基礎的・基本的な資質能力の育成は学部段階で行うことを基本としつつ、これからはさらに教職大学院において、より高度な実践的指導力を修得し、学校現場に出るというキャリアプランも考えられるでしょう。

3. 教員採用試験について

免許状を取得するだけでは教員にはなれません。教員となるためには、採用選考試験を受験し合格する必要があります。

公立学校

(1) 概要

公立学校の教員採用選考試験は、都道府県・政令指定都市教育委員会がそれぞれ実施しています。多くの教育委員会では、学校種別、教科別に選考が行われています。選考に合格し採用されると、地方公務員となります。



(2) 試験科目

教育委員会によって試験科目・内容は異なりますが、概ね以下の通りです。

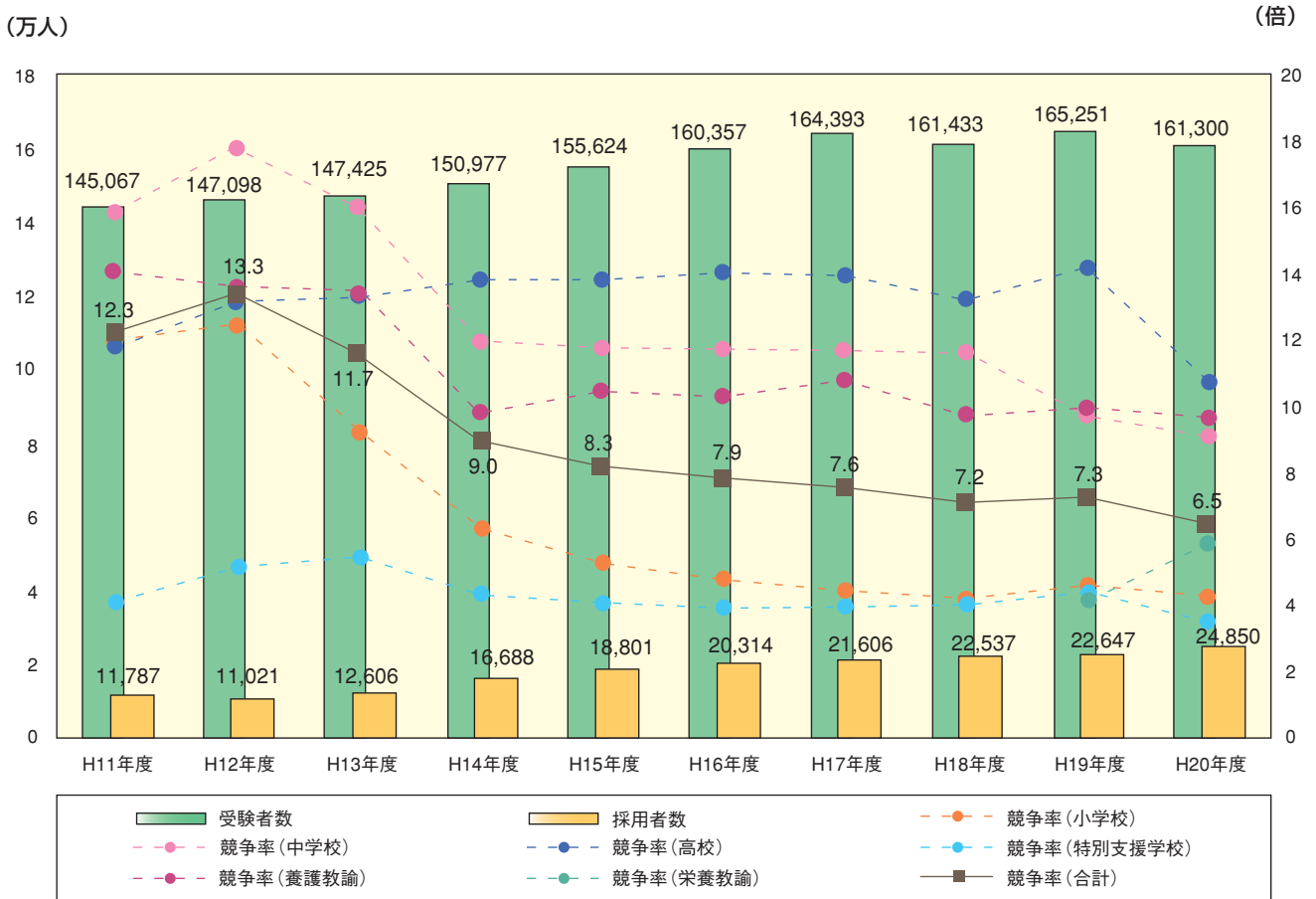
- 筆記試験・・・ 一般教養試験、教職教養(教育原理、教育心理、教育法規など)、専門教養(教科に関する内容)等があります。
- 面接試験・・・ 集団面接や個人面接等様々な方法で行われます。
- 論文試験
- 実技試験・・・ 水泳やピアノ演奏、英会話など教科等に関する実技試験が課される場合があります。
- その他・・・ 模擬授業や指導案作成、適性検査等を実施している教育委員会もあります。

このように、様々な試験が課されていますが、近年は面接試験の時間が長くなるなど人物重視の傾向にあります。

(3) 平成20年度公立学校教員採用の実施状況

	受験者数		採用者数		競争率 (倍率)
		うち女性の人数		うち女性の人数	
小学校	53,061	31,353	12,372	7,879	4.3
中学校	58,647	27,341	6,470	3,079	9.1
高等学校	33,895	12,438	3,139	1,243	10.8
特別支援学校	6,827	4,215	1,939	1,274	3.5
養護教諭	8,611	8,232	886	885	9.7
栄養教諭	259	240	44	43	5.9
計	161,300	83,819	24,850	14,403	6.5

(4) 過去10年間の受験者数、採用者数及び競争率の推移



参考：文部科学省ホームページ「公立学校教員採用選考」

http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/senkou/1243155.htm

※試験日程や採用予定者数、試験内容等採用試験の詳細については、試験を実施している都道府県・政令指定都市教育委員会のホームページをご覧ください。

国立大学附属学校・私立学校

国立大学附属学校・私立学校では各学校・法人単位で採用が行われており、原則として各学校・法人の採用試験を受験することになります。(多くの国立大学附属学校の教員は、直接採用されずに教育委員会との人事交流によって採用されています。私立学校については、都道府県によっても異なりますが、教員適性検査等を受検して受検者名簿に登録され、その後面接等を経て採用されるという方法などがあります。)

4. 教員になってから

1. 研修について

教員になるまでには、免許状を取得し採用されるまでにさまざまな学修を行いますが、教員は子どもの教育にかかわる重要な仕事ですので、採用されてからも、職務を十分に行えるよう、研修により絶えず資質能力を高めていくことが必要で、そのための制度が整えられています。

ここでは、公立学校の教員の場合について説明します。

(1) 初任者研修

採用から1年間、実践的指導力と使命感を養うとともに、幅広い知見が得られるよう、学級や教科・科目を担当しながら行う研修です。

校内で行う研修

- 教員に必要な素養等に関する指導
- 初任者の授業を観察して指導
- 授業を初任者に見せて指導等

校外で行う研修

- 教育センター等での講義・演習
- 企業・福祉施設等での体験
- 社会奉仕体験や自然体験に関わる研修
- 青少年教育施設等での宿泊研修

(2) 十年経験者研修

個々の教員の能力、適性等に応じて作成した計画により、教科指導、生徒指導等、指導力の向上や得意分野づくりを促すことをねらいとして行われている研修です。

(3) その他の研修

教育委員会では、上記のほかにも、教職経験に応じた研修、校長・教頭・教務主任等の職能に応じた研修、教科指導や生徒指導に関する専門的な研修等が実施されています。また、大学、大学院、研究機関や企業での長期間の派遣研修のほか、国レベルの研修として教員研修センターにおいて学校管理研修や喫緊課題研修なども実施されています。

佐賀県立唐津工業高等学校
下村 忠義



新規採用教員は1年間さまざまな研修を受けます。その中で宿泊研修が強く印象に残っています。2泊3日のプログラムには教科指導力向上のための研修から登山まで様々なものがあります。特に登山では仲間たちと共に汗をかき、励まし合いながら登りきったという充実感がありました。正直、初任者どうしの連帯感に身が震えました。他にもアナウンサーによる話し方研修や新聞記者による講演など実用的なものから人間力・教員力を向上させるものまで多くの研修に参加することができました。教員は研修の機会に恵まれていると思います。これは未来を担う子どもたちに教育する人間は学力的にも人間的にも優れていなければならないという社会の要望の裏返しだと思います。

教員研修参考ホームページ

http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/kenshu/index.htm

教員には採用後も自分自身を高める機会があります。

2. 教員免許更新制について（平成21年4月以降に免許状が授与される場合）

教員免許更新制は、教員として必要な資質能力が保持されるよう、定期的に最新の知識技能を身に付けることで、教員が自信と誇りを持って教壇に立ち、社会の尊敬と信頼を得ることを目的とする制度です。

教員免許更新制の導入：平成21年4月1日

(1) 免許状の有効期間の更新

普通免許状及び特別免許状に10年の有効期間が定められます。免許状の有効期間を更新するためには、大学等が開設する免許状更新講習（30時間以上）を受講・修了することが必要となります。

ただし、教員を指導する立場にある者（校長、教頭等）や優秀教員表彰者については、更新講習の受講が免除されることがあります。

(2) 免許状更新講習の内容

免許状更新講習の内容は以下の二つの事項です。

①教職についての省察並びに子どもの変化、教育政策の動向及び学校の内外における連携協力についての理解に関する事項（必修領域：12時間以上）

②教科指導、生徒指導その他教育の充実に関する事項（選択領域：18時間以上）

①については、学校種や教科種に関わらず、教員として求められている内容ですので、この内容については全教員が学ばなければなりません。

②については、学校教育に関する内容であれば幅広く講習を開設できることとなっており、受講者はそれぞれの課題意識に応じて講習を選択することが可能です。

定期的に最新の知識技能を身に付ける機会もあります。

参考ホームページ：教員免許更新制

http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/koushin/index.htm

3. 校長への昇任等

教諭として、子どもたちに直接教え続ける道もありますが、校長や指導主事等として、より大きな視点から教育に携わる道もあります。

(1) 仕事内容

○校長

校長は、学校のトップリーダーとして、他の教職員を監督し、学校をマネジメントします。

○教頭

教頭は、校長の職務を補佐するとともに、学校運営に必要な総合調整機能を果たします。

○指導主事

指導主事は、学校における教育課程、学習指導その他学校教育に関する専門的事項の指導に関する業務を行う、教育委員会に置かれる専門的な教育職員です。

具体的には、教員に対する研修などを行ったり、各学校の教育内容について助言などを行います。



大分県教育庁高校教育課
野尻 明敬



情熱とコミュニケーション力のあるあなたに

卒業式を終えて退場して行った卒業生が、体育館に戻って来て、高々と胴上げをしてくれました。これは、私が教員として出発した学校で、初めてクラス担任として3年生を送り出した日の強烈な瞬間です。若さとやる気だけの私と、40人の男子生徒とのドラマは、担任替えもクラス替えもなく、3年間にわたって繰り返されました。多くの感動を私にくれた彼らへの感謝の気持ちは、今でも強く持ち続けています。

■指導主事って

あの卒業式から20年を過ぎて、今、教育委員会で指導主事の職に就いています。学校訪問を通じて学校経営や教科に関して指導・助言をするとともに、教育行政の方針の検討や議会の対応など、学校に勤務していた時とは全く異なる職務もあります。激動の毎日ですが、非常にやりがいを感じる日々を送っています。そのような私にとって、悩んだ時の判断基準は、「どうすれば、生徒にとってプラスになるか。」です。

■あなたを待っています

私は、元々、人と接することが好きでしたし、素晴らしい恩師の方々の影響もあり、教員になりたいという気持ちは高校時代からありました。「情熱」だけは、誰にも負けないと思っていました。そして今、学校の先生方を指導する立場になってみると、教員の資質としては、「コミュニケーション力」が最も重要だと感じるようになって来ました。教育界は、「情熱」と「コミュニケーション力」のあるあなたを待っています。教員は、やりがいを実感できる素晴らしい仕事です。

新しい職の設置

平成20年度より、学校における組織体制や指導体制の確立を図るため、副校長、主幹教諭、指導教諭という新しい職を置くことができるようになりました。

●副校長

副校長は、校長のトップマネジメントの下、学校運営における機動的なマネジメント体制を確立するため、校長の職務を補佐するとともに、校長から任された校務を自らの権限で処理します。

●主幹教諭

主幹教諭は、校長・教頭の職務を補佐するとともに、校長から任された校務について、学校運営に必要な総合調整機能を行い、校長・教頭と教諭のパイプ役を果たします。

●指導教諭

指導教諭は、他の教諭に対して、教育指導に関する指導・助言を行います。また、指導教諭は、校長・副校長といった管理職ではなく、教職員として専門性を高め、現場でキャリアを全うする道を開くという「教員のキャリアの複線化」にも資するものです。

(2)昇任の方法

公立高校の校長等になるためには、教育委員会の行う選考による必要があります。各教育委員会の実施する管理職選考試験では、筆記試験や面接などの試験結果と勤務実績を主な合否判断材料としています。

教員となっても適性等に応じて様々な活躍の舞台があります。

教員についてのQ&A

Q 教員の仕事はたいへんだと聞きますが、改善はされているのでしょうか。

A 確かに、学校を取り巻く環境の変化に応じて教員が対応すべき課題の複雑化・多様化が進み、教員の職務負荷が増大しています。
この現状を改善するために、
①副校長や主幹教諭などの制度を整備し、円滑に学校運営が実施されるような体制づくりを支援
②国・都道府県・市町村等が行う調査の縮減や統合
③学校のICT環境の整備・充実
などの施策を進めています。文部科学省としては、今後とも教員が働きやすい環境作りに努めていきます。

Q 平成21年4月から教員免許更新制が実施されたそうですが、教職に就かない人も更新をしなければいけないのでしょうか。

A 教職に就いたことがなく、就く予定もない方については、免許状更新講習を受講することができません。なお、免許状を授与された時期により、免許状更新講習を受講しないことについての取扱いが異なります。
平成21年3月31日以前に免許状が授与された方については、免許状に有効期間が定められませんので、生年月日により割当てられた修了確認期限を過ぎても、免許状は失効しません。ただし、修了確認期限を過ぎている状態で教職に就くことになった場合には、30時間の免許状更新講習を修了していただく必要があります。
一方、平成21年4月1日以降に免許状が授与された方については、免許状に10年間有効期間が定められますので、この期間を過ぎてしまうと免許状は失効します。ただし、大学等で取得した単位が失われてしまうわけではないので、30時間の免許状更新講習を受講すれば、新たに免許状が授与されることになります。教員にならなかった場合にも、大学で教職課程を履修したことは無駄にはなりませんので、ご安心下さい。





文部科学省

MEXT

MINISTRY OF EDUCATION,
CULTURE, SPORTS,
SCIENCE AND TECHNOLOGY-JAPAN

文部科学省初等中等教育局教職員課